

拠 点	医療	ライフサイエンス	食品	ナノテク	ものづくり	IT	環境	エネルギー	産学連携一般	備 考
北海道			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	ものづくり、バイオ資源活用、食関連分野の実証研究
岩 手					◎	◎				ものづくりとソフトウェアの融合
宮 城	◎	◎		◎	◎				◎	医療機器開発、幹細胞・再生医療開発、医薬品開発、医療電子情報化、開発型人材育成、人材交流による社会人教育、産学官共同研究サービス提供など
秋 田							◎	◎	◎	「資源・環境・リサイクル」分野の総合研究拠点の形成
山 形	◎		◎				◎	◎		具体的には、細胞メタボローム解析を中心とするバイオテクノロジー技術開発
福 島		◎								個別がん医療用新規抗がん剤開発支援
茨 城					◎				◎	小型X線発生装置を用いた可搬型非破壊検査システムの開発
栃 木				◎	◎					光技術に関わる計測、加工、機能材料技術分野
群 馬	◎	◎			◎				◎	重粒子線源を基軸とした医工連携による研究開発と人材育成
埼 玉				◎	◎	◎	◎			次世代自動車環境関連技術開発
千 葉	◎			◎					◎	医工連携分野、ロボティクス分野
神奈川	◎			◎	◎		◎			ナノ・マイクロ加工技術を基盤とする研究分野一般
新 潟								◎		地域エネルギーを活用するための研究開発と産学官連携活動
富 山				◎	◎					ナノテクとものづくり匠技術融合によるイノベーション創出
石 川			◎		◎					炭素繊維分野、機能性食品分野
福 井				◎	◎		◎	◎		電池材料開発を始めとする先端マテリアル創成・加工に係る研究開発
山 梨	◎	◎	◎				◎	◎		太陽電池等に代表される次世代環境に関する技術分野、医学と工学を融合したライフサイエンスに関する技術分野
長 野	◎	◎	◎							“地域技術シーズ”の“メディカル領域進出支援”
岐 阜					◎					航空機・自動車、医療機器、環境調和型セラミックス、機械金属
静 岡	◎	◎			◎				◎	医学医療のための機器装置の開発とそのための産学官連携活動
愛 知				◎	◎					ナノテクを核とした次世代モノづくり技術の創造・発信
三 重		◎	◎						◎	地域に根ざした「食」を基軸に生産から加工、安全性、健康までの食品関連分野
滋 賀	◎	◎			◎					医工連携による先端医療機器の開発研究
京 都		◎	◎	◎	◎		◎	◎		具体的には バイオ計測分野、先端光加工分野
大 阪	◎	◎	◎		◎					創薬、医療機器・ものづくり、健康科学、先端医療
兵 庫	◎	◎		◎			◎			環境対応材料分野：高圧型膜分離CO2回収システムの開発等 先進バイオ分野：構造科学に基づく先進的創薬の研究等
奈 良			◎	◎	◎		◎		◎	県内主要産業を中心に産学官連携による企業支援や技術者の育成等7つの機能を持つ拠点
鳥 取	◎	◎	◎							特定の遺伝子を組込んだヒト人工染色体を導入したマウス、及び細胞の製作、これらを用いた医薬品・食品の機能性・安全性評価システムの構築、及びそれらを活用した鳥取県の新規バイオ産業の創出と健康食品関連産業の高付加価値化・活性化
島 根					◎					電気電子系企業の技術の高度化
岡 山	◎	◎		◎	◎					医療系ベンチャーの創出、医療産業クラスターの構築
広 島	◎	◎			◎					医工連携ものづくり（医療機器、福祉機器、自動車）、細胞治療等先進医療
山 口							◎	◎		LED基板材料、パワーデバイス用部材、高性能電池用部材、ナノバブル活用技術
徳 島		◎	◎	◎	◎		◎	◎		LEDテクノロジー、エネルギーテクノロジー（ヘルステクノロジー・フードテクノロジーを含む。）
香 川	◎			◎	◎	◎			◎	デバイス技術開発と医療現場での実証等、これら成果のフィードバックによる企業等の共同研究の進展
福 岡						◎			◎	半導体実装分野
佐 賀		◎	◎							地域特産物を活用した機能性・健康食品の研究開発
長 崎	◎	◎	◎		◎				◎	「共同研究」「人材育成」「産学官連携支援」機能を備える地域産学官連携ハブ拠点
熊 本				◎	◎			◎		有機系太陽電池、有機EL ディスプレイ、有機EL 照明等に共通して必要となる有機薄膜技術
宮 崎		◎								農畜産分野
鹿 児 島			◎						◎	発酵・醸造分野に特化した食品関連産業